

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	4	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	実験動物飼育管理業務委託（築地）1式	
契 約 締 結 日	2024年12月24日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社ケー・エー・シー	
入札経緯及び結果	2024年10月29日公告 2024年12月05日入札書受領期限 2024年12月06日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	前回聞き取りの結果、2病院をカバーする人員の確保が困難との意見があったことから、勤務地を築地地区に限定した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	3か月以上の準備期間を設けた。
③公告期間の見直し	○	25営業日に拡大した。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行った。また、公告開始にあわせて入札参加可能な事業者に対して入札参加の声かけを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	飼育管理業務を請け負う事業者全般で、慢性的な人材不足が続いており、当センターのような大規模（10人以上）な案件は、人員確保ができず、新規で請け負うことは難しいとの回答であった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
前年度に引き続き当センターの実験動物飼育管理業務を受託可能な業者（国内に3者程度）から聞き取りしたうえで、仕様書の見直し等を図るとともに、事前に、他に受託可能な業者がいるか公募を実施する等して確認することとする。		
契約監視委員会のコメント		
前年度に引き続き、当センターの実験動物飼育管理業務を委託できる国内の業者に対して聞き取りを行い、その内容を踏まえて仕様書の見直し等を図るとともに、他に受託可能な業者がいないかを確認するため、公募を行うなどの対応をとること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
仕様書の見直し等を図るとともに、公募を実施して受託可能な業者がいるかどうかを確認する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	4	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	実験動物飼育管理業務委託（築地）1式	
契 約 締 結 日	2024年12月24日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社ケー・エー・シー	
入札経緯及び結果	2024年10月29日公告 2024年12月05日入札書受領期限 2024年12月06日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	前回聞き取りの結果、2病院をカバーする人員の確保が困難との意見があったことから、勤務地を築地地区に限定した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	3か月以上の準備期間を設けた。
③公告期間の見直し	○	25営業日に拡大した。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行った。また、公告開始にあわせて入札参加可能な事業者に対して入札参加の声かけを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	飼育管理業務を請け負う事業者全般で、慢性的な人材不足が続いており、当センターのような大規模（10人以上）な案件は、人員確保ができず、新規で請け負うことは難しいとの回答であった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
前年度に引き続き当センターの実験動物飼育管理業務を受託可能な業者（国内に3者程度）から聞き取りしたうえで、仕様書の見直し等を図るとともに、事前に、他に受託可能な業者がいるか公募を実施する等して確認することとする。		
契約監視委員会のコメント		
前年度に引き続き、当センターの実験動物飼育管理業務を委託できる国内の業者に対して聞き取りを行い、その内容を踏まえて仕様書の見直し等を図るとともに、他に受託可能な業者がいないかを確認するため、公募を行うなどの対応をとること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
仕様書の見直し等を図るとともに、公募を実施して受託可能な業者がいるかどうかを確認する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	5	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	令和6年度 国立がん研究センター小児患者体験調査（厚生労働省委託事業）業務委託 一式一式	
契 約 締 結 日	2024年11月18日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社教育ソフトウェア	
入札経緯及び結果	2024年10月18日公告 2024年11月11日入札書受領期限 2024年11月12日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容を詳細に記載した
②業務等準備期間の十分な確保	×	業務等準備期間を十分確保することが出来なかった
③公告期間の見直し	○	契約事務取扱細則に基づく公告期間を確保した
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行った。また、公告開始にあわせて入札参加可能な事業者に対して入札参加の声かけを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加資格のうち、調査票 A・B（マークシート）の作成及びデータ化技術について、国立高度専門医療研究センターもしくは大学等の研究機関における同技術を用いた業務実績を満たすことができないため参加しなかったとのことであった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
研究機関、官公庁等の大規模調査の業務実績を有する者を調査し、該当する者に入札公告について周知して競争参加を促す。		
契約監視委員会のコメント		
研究機関や官公庁等における大規模調査の業務実績を有する者を調査し、該当する者に対して、入札公告の周知を行うなど、競争参加を促すための方策を講じ、2回連続一者応札、応募等にならないよう取り組むこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
受託可能な業者に入札公告について周知するなど、可能な限り競争を促せるように検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	5	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	令和6年度 国立がん研究センター小児患者体験調査（厚生労働省委託事業）業務委託 一式一式	
契 約 締 結 日	2024年11月18日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社教育ソフトウェア	
入札経緯及び結果	2024年10月18日公告 2024年11月11日入札書受領期限 2024年11月12日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	業務内容を詳細に記載した
②業務等準備期間の十分な確保	×	業務等準備期間を十分確保することが出来なかった
③公告期間の見直し	○	契約事務取扱細則に基づく公告期間を確保した
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行った。また、公告開始にあわせて入札参加可能な事業者に対して入札参加の声かけを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	入札参加資格のうち、調査票 A・B（マークシート）の作成及びデータ化技術について、国立高度専門医療研究センターもしくは大学等の研究機関における同技術を用いた業務実績を満たすことができないため参加しなかったとのことであった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
研究機関、官公庁等の大規模調査の業務実績を有する者を調査し、該当する者に入札公告について周知して競争参加を促す。		
契約監視委員会のコメント		
研究機関や官公庁等における大規模調査の業務実績を有する者を調査し、該当する者に対して、入札公告の周知を行うなど、競争参加を促すための方策を講じ、2回連続一者応札、応募等にならないよう取り組むこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
受託可能な業者に入札公告について周知するなど、可能な限り競争を促せるように検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	6	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	がん情報サービスサイト運用管理支援業務 一式単価契約	
契 約 締 結 日	2024年12月18日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社リメディア	
入札経緯及び結果	2024年11月11日公告 2024年12月02日入札書受領期限 2024年12月03日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	契約期間を長めに設定した
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札から契約期間開始まで120日以上設けた
③公告期間の見直し	○	契約事務取扱細則に基づく公告期間を確保した
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行った。また、公告開始にあわせて入札参加可能な事業者に対して入札参加の声かけを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	資格のうち、国立高度専門医療研究センターまたは同等施設において、3年以上のサイト運用管理保守業務の実績（同等施設の実績は、事前に承認を得ること）を満たすことができないため参加しなかったとのことであった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
研究機関、官公庁等のサイト運用管理保守業務実績を有する者を調査し、該当する者に入札公告について周知して競争参加を促す。 また、業者等からの聞き取りを参考に業務実績の資格見直を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
研究機関や官公庁等におけるサイト運用保守業務実績を有する事業者を調査し、該当する事業者に対して入札公告の周知を行うこと、また、業者等からの聞き取りの内容を踏まえ、業務実績に関する資格要件の見直しについても検討するなど、競争参加を促すための方策を講じ、2回連続一者応札、応募等にならないよう取り組むこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
受託可能な業者に入札公告について周知するとともに、業者からの聞き取り内容を踏まえ、資格要件の見直し等について検討していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法 人 名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案 件 番 号	6	
入 札 及 び 契 約 方 式	一般競争（最低価格落札方式）	
契 約 の 件 名 及 び 数 量	がん情報サービスサイト運用管理支援業務 一式単価契約	
契 約 締 結 日	2024年12月18日	
契 約 の 相 手 方 の 商 号 又 は 名 称 等	株式会社リメディア	
入札経緯及び結果	2024年11月11日公告 2024年12月02日入札書受領期限 2024年12月03日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	契約期間を長めに設定した
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札から契約期間開始まで120日以上設けた
③公告期間の見直し	○	契約事務取扱細則に基づく公告期間を確保した
④公告周知方法の改善	○	ホームページ掲載及び院内掲示を行った。また、公告開始にあわせて入札参加可能な事業者に対して入札参加の声かけを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	資格のうち、国立高度専門医療研究センターまたは同等施設において、3年以上のサイト運用管理保守業務の実績（同等施設の実績は、事前に承認を得ること）を満たすことができないため参加しなかったとのことであった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
研究機関、官公庁等のサイト運用管理保守業務実績を有する者を調査し、該当する者に入札公告について周知して競争参加を促す。 また、業者等からの聞き取りを参考に業務実績の資格見直を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
研究機関や官公庁等におけるサイト運用保守業務実績を有する事業者を調査し、該当する事業者に対して入札公告の周知を行うこと、また、業者等からの聞き取りの内容を踏まえ、業務実績に関する資格要件の見直しについても検討するなど、競争参加を促すための方策を講じ、2回連続一者応札、応募等にならないよう取り組むこと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
受託可能な業者に入札公告について周知するとともに、業者からの聞き取り内容を踏まえ、資格要件の見直し等について検討していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。